第

号

P100

令和六年三月十五日

身近な後援会活動を目指して



申し上げます 清祥のこととお喜び申し上げま 皆様におかれましてはますますご 華やぐ季節となりました。会員の ご理解とご協力を賜り、厚く御礼 す。また、日頃より後援会活動に 日を追うごとに春も深まり、

りました。合計で300組を超え 地元会場で開催する支部も2つあ の集中開催でしたが、4年ぶりに 験を胸に、自らの道を切り拓いて とチャンスが待っています。日本 るご参加をいただき、参加した方 た。基本は2回に分けての大学で 談会を開催することができまし が、9月、10月には地域別教育懇 工業大学でのこれまでの学びと経 たな始まりであり、多くの可能性 心より祝福いたします。卒業は新 素晴らしい日を迎えられることを 卒業おめでとうございます。この いかれることを期待しています。 さて、今年度の後援会活動です 令和5年度の卒業生の皆様、

後援会会長 ごとが解消できて良かったという 生から直接聞くことができ、心配 からは、大学での様子を担当の先 沼尾 正晴(C场玉)

用コンセントは1、2、3号館の 就職活動サポート室に8室を設置 年度は本館教室へのPC用コンセ 境整備を行う特別事業として、本 声を多くいただきました。 ただきたいと思います。 しましたので、有効に活用してい よる就職面接に使用できる様に、 コロナ禍の影響で増えたWebに 各教室の廊下側に計348口設 ブースの設置を行いました。PC ・トの設置とWeb面談用の個人 また、学生の要望を考慮した環 Web面談用の個人ブースは

り、 抑制して、学生の皆さんに効率よ く快適に使用していただけるもの の暑さ指数(WBGT)の上昇を 調設備を導入する検討を行ってお 館およびトレーニングルームの空 カ年計画の特別事業として、体育 し期待しています。 さらに、来年度、再来年度の2 実現できれば夏季の体育館で

なかった方にも後援会活動を知っ 後援会では、今まで活動に縁の

ればと思っておりますので、会員 方に、支部のない地域の方は後援 のある地域の皆様は、支部役員の の皆様のご参加をお待ちしており 会活動をより良いものにしていけ き、皆様の声を聴きながら、後援 ていただきたいと思います。 会事務局の方にお声がけいただ 支部

援会をご活用いただきたいと思い 問したりなど、詳しく知ることが 思ったりしていることもあると思 ばと思っておりますので是非、 できると思います。会員相互の連 会の行事でご子息が通う大学を訪 いますので、それぞれの解決方法 あればご相談いただきたいと思い と相談する機会を持てたり、後援 など情報交換したり、直接大学側 また、今、何かお悩みのことが 大学との連携を深めていけ 他の方も同じようなことを

よう、 てまいります。今後とも後援会活 のためにより良い会の運営に努め ただきながら、大学のため、学生 今後も会員の皆様にご意見をい へのご支援・ご協力を賜ります お願い申し上げます。

を支えてくださっている教職員の 方々に、厚く御礼申し上げます。 最後になりますが、後援会活動

素敵なコミュニケーション

「日本工業大学の魅力」を後世に伝えるために 後援会副会長 本田 和之(A4神奈川)



有意義なものばかりでした。 は多彩で参加者が楽しめる大変 徐々に再開され、今年度の行事 ていた後援会活動も昨年度から コロナ禍の影響で制約を受け

ました。当後援会も今年で57年 立ち上げに奔走したと聞いており

懇親会が東京の明治記念館で開 開催、11月・2月の特別事業委 催及び同懇談会の大学での集中 員との顔合わせと新任理事研修 ることができました。皆様の日 の話に花を咲かせ、親睦を深め 多数ご参加賜り、 において遠方の会員の皆様にも 催されました。それぞれの行事 会・宮代会・工友会合同の新春 員会、1月には4年振りに後援 ら再開された地域別教育懇談会 会、そして9月・10月に昨年か 子供たちの大学生活や就職活動 しい地酒を酌み交わし、楽しく では各支部から持参された美味 支部(茨城支部・北陸支部)開 5月の定期総会、6月に教職 毎回の懇親会

> 目)は、私の大叔父・小渕岩太郎 年前の昭和51年度の会長(第6代 ております。 が図れたことに深く感謝を致し が務めており、当時、地方支部の ご縁は不思議なもので、今から48 さて、日本工業大学後援会との



号となった新潟県支部設立総会の様子 (昭和51年)

設立当初は宮代

云場、支部会場(茨城・北陸)にて4日間にわたり開催し

の充実を目指し、 建物建設の援助や学内緑化、 不十分であった福利厚生施設等の 歴史を誇ります。 漢と呼ばれた構内での不備や、 今日まで、

協力があるからこそ、この後援会 局の職員の皆様に厚く御礼を申し 運営を担って頂いております事務 織の信頼を築く一助となっており が熱心に活動を進める姿勢は、 なのは事務局の存在です。 存続ができているものと思いま 後援会活動で何よりも大切なこ そして、 あらためて、 会員の皆様の支援と理解と 会員の皆様の協力でござい 組織の継続に不可欠 後援会の組織 事務局

日本工業大学後接会北陸支部総会

様の協力とコミュニケーションが

となるのではな

の活性化・再構築には、

会員の皆

を持ちます。いつの時代でも組織

にも地方支部の存在は絶大な意義

コロナ禍が落ち着いた現在、

「日本工業大学の魅力」 全国各地に伝えるため

いでしょうか。 最も重要な『鍵』

皆様のご健勝とご多幸、

日本工業

末筆となりますが、当後援会の

大学の益々の発展を祈念申し上げ



北陸支部総会にて

参加数集計表

近県 (県別)

No	県名	出席組数	会員数
1	東京	34	470
2	埼玉	94	1,550
3	神奈川	84	38
近県合計		136	2,058

近県以外 (県別)

No	県名	出席組数	支部名	会員数
1	青森	7	青森	41
2	秋田	2	秋田	9
3	岩手	4	岩手	11
4	山形	14	蔵王	48
5	宮城	4	成工	48
6	福島	12	福島	64
7	千葉	20	千葉	286
8	茨城	22	茨城	338
9	栃木	33	栃木	356
10	群馬	22	群馬	266
11	新潟	3	新潟	20
12	長野	11	長野	73
13	富山	3	北陸	12
14	山梨	5	山梨	25
15	静岡	6	静岡	21
16	三重	2	東海	10
17	大阪	1	近畿	7
18	兵庫	1	四畝	
19	鳥取	2	中国	10
20	沖縄	2	沖縄	3
支	部合計	176	合計	1,600

支部以外

	No	県名	出席組数	会員数	
	1	北海道	1	5	
	2	福岡	2	8	
	3	愛媛	1	7	
	4	徳島	2	,	
	支部以外合計		6	15	

出席総合計	318	総会員数	3,673

面でサポー

トすることが大きな目

大学側の教育方針に則って物心両 キャンパスライフを送れるよう、 たちが充実した学生生活、

豊かな

令和5年度の地域別教育懇談会は、以下の日程で開催されました。 【支部会場】茨城県支部 9月23日(土)、北陸支部 9月24日(日) 【大学会場】近県(埼玉·東京·神奈川) 10月1日(日)

茨城・北陸・近県以外の全地域 10月22日(日)

大学会場に出席した近県以外の会員には、負担を軽減するため交 通費を補助しました。参加人数などの集計表は左記の通りです。当日 は個別面談でお子さんの大学での様子を先生から直接聞くことがで きて良かったという声をたくさんいただきました。



個別面談の様子



支部ブースでは支部役員が大活躍



よろず相談コーナーも盛況でした

地元開催に初挑戦

茨城県支部長 関根 裕子

開催した茨城県支部総会・地域別 充実感を得ていました。役員全員 私たちは、まるで青年期に部活等 教育懇談会終了後の打上げで役員 かったです!」、「無事終えてホ が良い顔をしていたのが印象的で で大会を制覇したような、そんな から出た歓喜の言葉です。この時 ッとしました。」昨秋茨城県内で 半端ない達成感!」、 「楽し

茨城県支部総会の様子

内での総会・地懇は開催されてい ませんでした。この苦境を乗り越 り、令和元年以降三年間は茨城県 催という形で地懇のみが再開され 新型コロナウイルスの影響によ 四年度には大学内での集中開



前列右から3番目が関根支部長

日本工業大学茨城県支部総会

開催まで漕ぎつけたのです。 合いが白熱して議事録が複数枚に り、 時、 期間に、県内開催を体験した現役 成る程でした。 まで話し合いました。時には話し の場を積極的に設けて納得がいく してより良くなるよう、意見交換 ています。皆さんのお助けを活か 方々が様々なご協力をしてくださ が難航してしまいました。この 役員が全員卒業していた為、 ました。そして遂に今年度 総会・地懇が中止されていた 大変心強く感じたことを覚え 役員OBである賛助役員の 準備 しか 地元

ら準備に協力してくださったこ 山本氏には、直前のリハーサルか がたい限りでした。特に事務長の 大なるお力添えをいただき、あり 長の鈴木氏など沢山の方々から多 イヤモンドホール支配人、元支部 局の方々や会場である筑西市のダ また、日本工業大学後援会事務

> 謝申し上げます 整してくださったことに対し、 先生方と私たち支部会間の調 感

しております。 さんが参加されることを心待ちに がいます。次回はたくさんの会員 された会員は少数でした。茨城県 感致します。成功を収めた総会・ 支部会には350名を超える会員 地懇ではありましたが、今回参加 れた総会・地懇であったと深く実 くさんの方々のお力で成し遂げら こうして振り返ってみると、

挑戦を成功に導いたとも考えてお ルタイムで情報を発信し、 の先さらに、SNSを通じてリア ります。そして支部会としてはこ をよろしくお願い致します。 が、今後とも私たち茨城県支部会 いく所存です。最後にはなります でも開かれた支部会」を目指して さて、茨城県支部会はアットホ ムであり、この環境が今回の初 「いつ



茨城県支部地域別教育懇談会の様子

N

完全防音の個室が8ブース



議開催

どについて討議しました。

業委員会、理事会を大学14号館に 月18日(日)に、役員会、特別事 事業委員会、理事会、令和6年2 会、支部長会、翌19日(日)に特別

令和5年11月18日(土)に役員

おいて開催し、事業内容・予算な

11月理事会の様子

臨席いただいています。 会、支部長会には竹内学長にもご

開催されます 員会、特別事業委員会、理事会が 4月7日(日)に今年度最後の役

令和5年度特別事業につい

C用充電用コンセント計348

2件について実施され、完工しま は高く好評を得ています。 アンケート調査で要望の多かった ①授業に使うPCの充電場所が足 した。いずれも、学生の使用頻度 りてないことから一本館教室P 令和5年度の特別事業は、学生

> ②WEBでの就職面接が快適にで きる場所を提供するため「WE B面談用個人ブース8部屋設

大学では、学生と保護者のための相談窓口を開 設しました。健康相談、メンタルヘルスカウンセリ ング、法律相談が可能です。後援会はこの制度 に対し100万円を補助しています。



後援会の支部活動に積極的なご参加を!!



各支部が発行している支部会報



答いたします。 援会事務局宛にず

日本工業大学後援会では、現在16の 支部が活動しています。支部長をはじめ とする支部役員が、後援会という伝統あ る組織を受け継ぎ、その素晴らしさを伝 えようと意欲的に活動しています。支部 会員の皆様におかれましては、支部から のご案内が届きましたら、ぜひ積極的な ご参加をお願いいたします。

また、一緒に支部活動を担ってくださる スタッフも大募集しておりますので、ぜひ ともよろしくお願いします。

令和5年度 支部長名簿 ※敬称略

	支部名	学科学年	支部長名
1	青森県支部	R4卒	野呂 敏子
2	岩手県支部	M4	野地 秀一
3	秋田県支部	R3卒	鎌田 純子
4	蔵王支部	M4	野﨑 修
5	福島県支部	R4卒	粟野 寿男
6	茨城県支部	R4	関根 裕子
7	栃木県支部	A4	永盛 伴子
8	群馬県支部	12	西田 忠宏
9	千葉県支部	A2	増田 浩一
10	新潟県支部	А3	松本 里志
11	北陸支部	А3	佐伯 直樹
12	山梨県支部	А3	清水 重喜
13	長野県支部	M2	宮﨑 泰弘
14	静岡県支部	R3	伊藤 偉厚
15	近畿支部	R4卒	稲井 香奈
16	中国支部	H30卒	黒飛 光子

※東海支部、沖縄県支部は活動休止中

令和6年能登半島地震のお見舞い

令和6年能登半島地震により犠牲 となられた方々に謹んでお悔やみを申 し上げますとともに被災されました皆様 に心よりお見舞い申し上げます。

被災地における救助、復旧活動など に尽力されている方々に深く敬意を表 しますとともに、一日も早い復旧と皆様 のご健康を心よりお祈り申し上げます。

長い間お世話になりありがとうござい

編

集

後

記

に向けて「キャンパス &グリーンキャンペーン」を展開 現在大学では学園創立九〇周年 記事にも取り上げたと クリーン

私に向かって、 とても清々しい気持ちになる。 礼儀正しい彼らに会うと、何だか 止めて元気よく挨拶してくれるの は 清掃アルバイトの学生である。 今晩は!」 作業中の手を一 と廊下ですれ違う 瞬

ることを知らないであろう。 く彼らは、自分たちが帰った後、 タバコの吸殻を捨てる学生は絶え かかわらず、廊下や階段にガムや 箱と吸殻入れが設置された。にも ンと静まりかえった廊下に、 生懸命清掃をしている仲間がい 夜七時すぎ。 ナーの機械音が響き始めた。 心から「ご苦労さま」。 悲しい現状である。おそら 校舎内外の数百箇所にゴミ 今夜もまた、 Î シー

平成7年12月22日発行の会報より

と時代を感じ、感慨深く、ここに再掲載させていただきます。今まで後 会報44~21号を発行。久しぶりに初めて書いた「編集後記」を見返 たが、この3月をもって異動のため退任することとなりました。この間、 平 -成7年から丸29年間、後援会事務局を務めさせていただきまし

援会で出会った全ての皆様に心から「ありがとうございました」。(I)

相談票をご利用 下さい

就職等のご相談窓口を開いています。

後援会では会員の皆様にこの相談票を通じて、

学生の成績・生活

右の票(便箋、

J送付下さい。関係部署と連携して、可能なかぎり回

ハガキでも結構です)に相談内容をご記入の上、

学科学年 相談票 学籍番号 学氏 生名 会氏 員名 TEL 連絡先